

太陽熱高反射(遮熱)塗料

プロツバルVII^{Super}

— Q&A —

● 施工について

Execution

Q.1 標準の塗布量はどれくらいですか？

A.1 0.15kg×2回塗りの塗布量です。

Q.2 一缶でどの位塗れますか？

A.2 金属基材の場合50㎡可能です。窯業系ですと40㎡～45㎡です。

Q.3 塗膜厚はどれくらいですか？

A.3 約100μです。

Q.4 どんな物に塗れますか？

A.4 下地処理材との組み合わせにより、殆んどどの材料に塗れます。主に屋根、外壁に適しています。

Q.5 工具について教えてください

A.5 ハケ、ローラー、塗装用各種ガン等、工具を選びません。

Q.6 刷毛は何か良いですか？

A.6 ナイロン刷毛をお勧めします。

Q.7 ローラーは何か良いですか？

A.7 中毛ローラーをお勧めします。

Q.8 塗装機とガンは何か良いですか？

A.8 コンプレッサータイプ、エアレスタイプ、何でも使えます。

Q.9 下塗り材の指定はありますか？

A.9 下地の種類により推奨のシーラー、プライマーがあります。詳細はプロツバルVII標準塗装仕様書を参照して下さい。

Q.10 塗ってはいけない材質はありますか？

A.10 フッソ加工品等、一部塗装出来ないものもありますので、一度当社にご相談ください。

Q.11 油性塗料の上に水性塗料を塗る事が出来ますか？

A.11 素地調整を行い、専用の下塗りをご使用下さい。

Q.12 濃いペンキの上に塗った場合、下地の色は出ませんか？

A.12 規定の厚みに塗って頂ければ下地の色は出ません。

Q.13 塗布面が傷ついたとき補修できますか？

A.13 補修できます。

Q.14 塗り替え時の注意事項は？

A.14 通常の塗装と全く同じとお考え下さい。

Q.15 木部に塗れますか？

A.15 残念ながら木部への塗装には適していません。理由は、木が呼吸・伸縮するためです。塗装した当初は良いのですが、時間が経つと必ず剥離が起きます。木部専用の塗料をお使い下さい。

Q.16 乾燥時間はどれくらいですか？

A.16 天候にもよりますが、約4時間程度です。最終養生は24時間以上です。

● カラーバリエーション・テクスチャー

Variation&Texture

Q.1 カラーバリエーションは可能ですか？

A.1 基本色からお選び下さい。(色見本帳、又は塗り板サンプル参照)

Q.2 暗い(濃い)色は出ますか？

A.2 これまで、熱を反射させる塗料は通常白、またはうすい色調のものしかできませんでしたが、プロツバルVIIは特殊顔料を使用することにより、濃彩色を可能にしました。(色見本帳又は塗り板サンプル参照)

Q.3 現場で着色することは可能ですか？

A.3 遮熱性のある特殊顔料を使用していますので、現場調色は出来ません。

Q.4 仕上にテクスチャーは付けられますか？

A.4 プロツバルVIIのみではできません。

Q.5 透明タイプはありますか？

A.5 ありません。

Q.6 仕上がりはツヤありますか？

A.6 表面は平滑ですが、ツヤありではありません。

● 価格・納期について

Price&Delivery date

Q.1 材料費はいくらですか？

A.1 お問い合わせください。

Q.2 工事費はいくらですか？

A.2 特殊な器具、特別な技術が必要としないので、一般塗料の工事費と同等とお考え下さい。

Q.3 販売の最小単位はどれくらいですか？

A.3 1缶(14kg)より販売致します。

Q.4 納期は何日位かかりますか？

A.4 土・日曜日を除き、5日位です。(離島は除く)

● 性能・注意事項

Performance&Important notice

Q.1 着色することで遮熱性能への影響はありますか？

A.1 白色が最高です。色が濃くなると遮熱性能は落ちます。

Q.2 紫外線による劣化や変色はありますか？

A.2 特殊顔料が塗膜表面をガードする為、一般塗料以下の変化に留まります。

Q.3 汚れたら洗えますか？

A.3 通常の洗浄が可能です。

Q.4 塗替え年数の目安はどれくらいですか？

A.4 10年位です。

Q.5 塗布後の刷毛、ローラーを洗浄した水は下水に流しても大丈夫ですか？

A.5 下水には流せません。

Q.6 屋上に塗った時、上を人が歩いても大丈夫ですか？

A.6 軽歩行程度であれば大丈夫ですが、通常の歩行はお勧めしません。

Q.7 開缶していない場合の保存期間と注意事項は？

A.7 開缶してなくても6ヶ月以内に使い切ってください。水性の塗料ですので、高温・多湿・直射日光・潮風のある場所・凍結の恐れのある場所(5℃以下)を避けて保存して下さい。

Q.8 作業中に皮膚についたプロツバルVIIはどうやって取りますか？

A.8 付着物を布にて素早く拭き取り、水及び石鹼又は皮膚用の洗剤で十分に洗い落して下さい。外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断をお受け下さい。

■ 製造元

株式会社 **日本プロツバル**
<http://www.protuvalu.com>

【住所】〒160-0022 東京都新宿区新宿1-29-5 グランドメゾン新宿東204
【TEL】03-5360-2650 【FAX】03-5368-2562

■ 販売・取扱代理店